

大仙公園日本庭園の利用料金の減免に関する取扱基準

本基準は、堺市公園条例（昭和３５年条例第１８号）第３１条第５項の規定に基づき、大仙公園日本庭園の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の指定管理者における減免等に関する取扱いについて必要な事項を定める。

１．利用料金を減免することができる場合及びその割合は、次のとおりとする。

大仙公園 日本庭園 利用料金減免取扱基準						
取 扱 事 項		減免割合				
<p>（１） 次のいずれかに該当する者の利用料金については減免の対象とする</p> <p>ア 小学校就学の始期に達しない者であって、同伴者があるもの</p> <p>イ 身体障害者福祉法（昭和２４年法律第２８３号）第１５条第４項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者（介護者を必要とするときは、当該介護者（１人に限る。）を含む。）</p> <p>ウ 療育手帳制度について（昭和４８年９月２７日付け厚生省発児第１５６号厚生事務次官通知）に基づく都道府県等の規程により療育手帳の交付を受けている者（介護者を必要とするときは、当該介護者（１人に限る。）を含む。）</p> <p>エ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和２５年法律第１２３号）第４５条第２項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者（介護者を必要とするときは、当該介護者（１人に限る。）を含む。）</p> <p>オ 本市の区域内に住所を有する６５歳以上の者</p> <p>カ 教員の引率のもとに学校教育上の目的で入園する生徒等</p> <p>キ 和室の利用者の入園料、但し、３０人を限度とする</p>		免除				
<p>（２） 市長は、必要があると認めるときは、日本庭園の利用料金を減免して公開することができる。</p>						
<p>（３） 団体の１人１回の入園料については、次の表のとおり割引を行う。</p> <table><tr><td>区 分</td><td>割引率</td></tr><tr><td>３０人以上</td><td>２割</td></tr></table>			区 分	割引率	３０人以上	２割
区 分	割引率					
３０人以上	２割					
<p>（４） 堺市、又は、指定管理者が施策として主（共）催若しくは助成する事業の対象者の入園料</p>		免除又は ２割				
<p>（５） 堺市、又は、指定管理者と連携して行う事業であって、かつ広域的な広報宣伝が図られ、集客促進に多大な効果が期待される事業の対象者の入園料</p>						
<p>（６） 堺市、又は、指定管理者と連携して行う事業であって、かつ広域的な広報宣伝が図られ、堺市の歴史・文化及び日本庭園の存在を広くＰＲし、今後の入園及び利用の促進が期待</p>		免除又は ２割				

される事業の対象者	
(7) 堺市公園使用料等減免取扱基準に基づく取扱事項によるとき	免除

2. 前1項に定めるもののほか、当該施設を管理する指定管理者が必要であると認める場合は、市と協議のうえ、市長の承認を得て利用料金を減額又は免除できるものとする。

附 則（平成26年 3月20日 制定）

この基準は、平成26年 3月20日から施行する。

（平成28年 2月22日 改正）

この基準は、平成28年 2月22日から施行する。

（平成30年 7月 9日 改正）

この基準は、平成30年 10月1日から施行する。